

# Press Release

## 吉田樹人 個展 YOSHIDA Shigeto Solo Exhibition 浮遊するもの -Floating Substance-

2013年7月19日[金]-8月24日[土]

10:00-18:00 土日祝日休 (第4土曜日を除く)\*初日は18:00よりご覧頂けます。

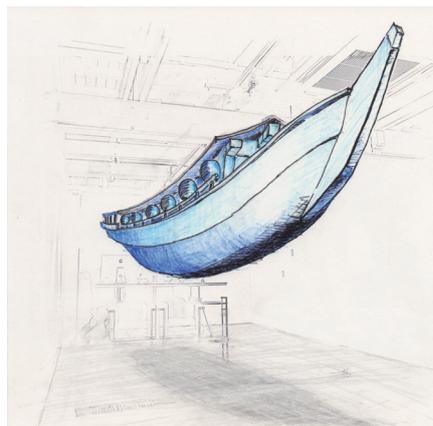
オープニングレセプション 7/19(金)18:00-20:00

関連企画:アーティストトーク 7/27(土)14:00- (定員:15名)

\*吉田樹人が展覧会についてお話しいたします。モデレーター:木内 聡子 (Gallery t)

[お申し込み方法]

tel.03-3862-8549 fax.03-3851-9787 (平日:月~金 10:00-18:00)にて受付,または,  
mail.bstyle-galleryt@toho-beads.co.jp宛てに、タイトルを「吉田樹人 アーティストトーク 参加希望」とし、  
お名前(ふりがな)、ご連絡先(tel)を明記したお申込メールをお送りください。



新作《ヤカタブネ》のためのドローイング, 2013  
(参考作品)

この度, Gallery t では、2013年7月19日(金)~8月24日(土)まで、吉田樹人 個展「浮遊するもの-Floating Substance-」を開催いたします。

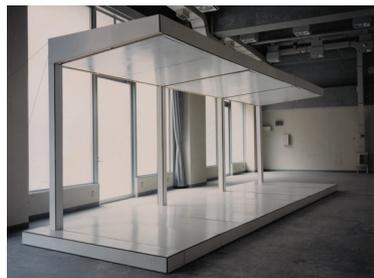
都市の中を歩く時にすれ違う建物が、いつの間にか取り壊され完全に消えてしまったとしても、私たちはその存在はおろか、その事実さえ気づかないでいることがあります。吉田樹人は、バス停、人道のトンネルなど、日頃あまり気にとめないものを都市の中からモチーフとして選び、そのものの持っている色や質感を削ぎ落とすように、段ボールや鉄などを素材として用いて、室内空間や屋外の別の場所に再構築することで、都市の持つ「流動性」や「不確かさ」を示唆してきました。近年発表した発泡スチロールのみで作られた《スベリダイ》(中之条ビエンナーレ, 2011)は、削り取られた「におい」や「感触」を彷彿とさせ、見る者を幼少期の身体的感覚へと回帰させるきっかけとなったでしょう。

本展ではギャラリーが位置する台東区柳橋に着目し、現在、使用されずに停泊している屋形船に焦点をあてた新作《ヤカタブネ》(「都市の形」シリーズ第5作目)を発表いたします。神田川の河口にかかる柳橋は、隅田川と合流する地点で、古くは吉原へ向かう猪牙船や納涼船がたち並び、客をのせて、北へ川を上ったといひます。川に漂い、時とともに朽ちていく構造体を再び体现することは、都市の変化から取り残され消え行くものの儚さや遠くの記憶を引き戻し、汲みとる行為と言えます。私たちの感覚を静かに刺激する作品像をぜひご覧ください。

企画: Gallery t 木内 聡子



《スベリダイ》Slide, 2011  
発泡スチロール  
210 x 78 x 440cm (参考作品)



《浮遊するもの》Floating Substance, 2001  
ダンボール, 木  
290 x 800 x 240cm (参考作品)

### 吉田 樹人 Shigeto YOSHIDA

1976年長崎生まれ。2001年広島市立大学大学院芸術学研究科博士前期課程修了。2004年同大学大学院芸術学研究科博士後期課程満期退学。主な展示に、個展「知性の触覚2005それぞれの他者」(gallery K, 東京)。グループ展「横川国際チャリティアートフェスティバル」(広島, 2012)、「中之条ビエンナーレ2011」(群馬)、「Hiroshima Art Project 2007」(吉島, 広島)、「第2回北村西望生誕地現代彫刻プロジェクト: FROM LIFE」(南有馬, 長崎, 2006)、「ONDO ARTSCAPE Genius Loci : 2004」(音戸, 広島)。Shigeto YOSHIDA web <http://www.shigetoyoshida.com>

### 開催要項

会期: 2013年7月19日[金]-8月24日[土]  
10:00-18:00 土日祝日休 (第4土曜日を除く)

主催: トーホー株式会社 TOHO BEADS STYLE

会場: Gallery t

〒111-0052 東京都台東区柳橋1丁目9-11

tel.03-3862-8549 fax.03-3851-9787

bstyle-galleryt@toho-beads.co.jp

担当: 木内

是非、貴誌・貴社にてご紹介下さいますようお願いいたします。なお、掲載用写真の貸出、御質問などございましたら、上記までお問い合わせ下さいませ。

Gallery t は、ガラスビーズとアートのコラボレーションをめざして、ビーズ作家や現代美術作家を中心に企画展を開催しております。2Fのワークショップサロンでは、ギャラリーと関連として、ワークショップやアーティストトークを行い(不定期)、美術を体験できる場として展開しております。